

たばこ なや はな
 煙草に悩む花？

あき すすき
 秋になり、薄の花が
 ひら はじ とき ね
 開き始めた時、その根
 もと なんばんぎせる
 本に「南蛮煙管」とい
 う花が咲きます。



南蛮煙管の花

むかし ひと
 昔、ヨーロッパの人
 たちは、ふね みなみ ほう
 舟で南の方か
 らにほん き なんばん
 日本にきたので、「南蛮」と呼ばれま
 した。きせる す つか
 「煙管」は、煙草を吸うときに使
 う どうぐ いっしょ
 道具で、煙草と一緒に南蛮の人たち
 が日本に運んできました。



南蛮の人と煙管

「南蛮煙管」という
 なまえ かたち
 名前は、花の形がこの
 煙管に似ていたために
 つけられた名前です。

煙草が日本に来る前、
 おもいぐさ
 この花は「思草」と呼ば

れていました。花の姿を見て、頭を傾け
て物思いに耽る人に例えたのです。

万葉集という古い本にも

「道の辺の尾花が下の思ひ草

今更々に何を思わむ」

(詠み人知らず)と歌われています。

健康に悪い煙草と関係した名が付いたことを悩んでいるのかもしれませんが。

この花は、薄の根っこにくっついて、そこから栄養をもらいます。(このような

ことを寄生と呼びます) そのため、栄養をつくる仕事をする葉っぱは、短く、地面の中に埋まっています。

百花園探検カード No008

制作 百花園サポート士隊

墨田区東向島 3-18-3 向島百花園内

協力 NPO 向島学会

<http://www.mukojima.org/>

後援 墨田区教育委員会